

2019年
国立劇場6月歌舞伎鑑賞教室

解説 歌舞伎のみかた

福内鬼外＝作

しん れい や ぐち の わたし 神 霊 矢 口 渡 一幕 頓兵衛住家の場

2019年6月2日(日)～24日(月)

	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
11:00	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	■	■	■	■	■	■
2:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	D	D	■	■	■	■	■	■
7:00						社										D							

社 … 「社会人のための歌舞伎鑑賞教室」
D … 「Discover KABUKI ー外国人のための歌舞伎鑑賞教室ー」
■ … Multilingual Week (イヤホンガイド多言語対応)

国立劇場大劇場

【静岡公演】6月26日(水)午前11時開演／午後2時30分開演
会場：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 中ホール・大地

制作部宣伝課

TEL：03-3265-6163／FAX：03-3265-8872

歌舞伎初心者に最適！「歌舞伎鑑賞教室」

国立劇場開場翌年の昭和 42 年（1967）にスタートし、毎年開催してきた「歌舞伎鑑賞教室」は、6 月で第 95 回を迎えます。

「歌舞伎鑑賞教室」は、初めて歌舞伎をご覧ください皆様にも分かりやすい解説付きで、歌舞伎の代表的な演目や名場面などをお楽しみいただく公演です。国立劇場ならではの良質な舞台を、お手頃な価格でお楽しみいただけます。観劇の手引きになる豆知識をまとめた歌舞伎読本やプログラムの無料配布もあり、初めて歌舞伎をご覧くださいになる方に最適です。

毎年ご好評をいただき、昨年 7 月には延べ入場者数が 600 万人を突破。中・高校生を中心とする多くの若者が初めて生の歌舞伎の舞台に触れる貴重な場となってきました。

6 月歌舞伎鑑賞教室では、お勤め帰りの方にもご観劇いただきやすい「社会人のための歌舞伎鑑賞教室」や、外国人のお客様にもお楽しみいただける「Discover KABUKI」の公演日も設けております。海外からのお客様にもご来場いただきやすいよう、本年は「Discover KABUKI」を 2 日間・計 3 公演に増やして開催します。さらに、国立劇場では初の試みとして、歌舞伎の体験型ワークショップを実施します。

多摩川の矢口の渡しを舞台に、 スリリングに展開する父娘のドラマ『神霊矢口渡』

強欲非道な父の手から
恋しい人を守ろうと、命をかける娘の悲恋——
父と娘の行く末はいかに……！？

『神霊矢口渡』は、南北朝の動乱を描いた軍記物語『太平記』を題材としています。江戸時代中期に活躍した科学者・平賀源内（1728-1780）が「福内鬼外」の筆名で書いた全五段構成の時代物の名作です。明和7年（1770）1月、江戸外記座の人形浄瑠璃で初演されました。その後、歌舞伎に移され、なかでも四段目に当たる「頓兵衛住家」は現在までたびたび上演されています。

本作には、南朝方の武将・新田義興をめぐる物語が綴られていますが、今回上演の「頓兵衛住家」では、義興が非業の最期を遂げた矢口の渡しを舞台に、義興を謀殺した渡し守の頓兵衛と、義興の弟・義峰に一目惚れした頓兵衛の娘お舟のドラマが展開します。

中村鴈治郎が頓兵衛を、中村壺太郎がお舟を、それぞれ初役で勤める父子共演の舞台です。今回、壺太郎がお舟の“人形振り”に挑戦します。祖父・坂田藤十郎がお舟を勤めた昭和49年（1974）3月明治座以来45年ぶりの演出で、見逃せません。

最後まで目が離せないスリリングな展開で、歌舞伎を初めてご覧になる皆様にもお楽しみいただける作品です。

[みどころ]

我が子をも顧みない頓兵衛の胴欲非道ぶり

かつて矢口の渡りで義興を謀殺し、大金を得た頓兵衛。義興の弟・義峰が家にいるとの知らせを受け、闇討ちにしようと家に戻ります。独特の風貌は、強烈な存在感を放ちます。

その後、娘のお舟が義峰を逃がしたと聞き、地団駄を踏んで怒り狂います。必死に止める娘に対して「この年まで仕込んだ根性」と居直る姿に強欲非道ぶりが際立ちます。お舟を振り払うと義峰を追い駆けて、刀の鐐^{つば}を鳴らしながら“蜘蛛手蛸足^{くもてたこあし}”という動きを見せ、花道を引っ込みます。焦る気持ちとは裏腹に、老いのために手足が伴わない様子を様式化したものと言われています。

義峰を追って小舟を漕ぎ出した頓兵衛でしたが……！？

恋しい人のために自らの命を懸けるお舟の一途さ

偶然訪れた義峰に一目惚れし、激しい恋心を燃やすお舟。連れの女性の存在に煩悶しながら、義峰への思いを募らせる姿に可憐さが漂います。義峰の正体を知ると、孝心と恋心の間で葛藤する様子が義太夫節の演奏に乗せて情感豊かに表現されます。

負傷したお舟が落ち延びる義峰の身を案じて、村の囲みを解く太鼓を打とうと決心する件では、人形浄瑠璃の人形の動きを真似^{まね}て演じられる“人形振り”によって、感情の高まりが巧みに描かれます。

[主な配役]

『解説 歌舞伎のみかた』

解説

中 村 虎 之 介

『神霊矢口渡』

渡し守頓兵衛

中 村 鴈 治 郎

娘お舟

中 村 壺 太 郎

船頭八助

中 村 寿 治 郎

傾城うてな

上 村 吉 太 朗

新田義峰

中 村 虎 之 介

下男六蔵

中 村 亀 鶴

ほか

中村鴈治郎が鑑賞教室に出演するのは8年ぶり4回目。前回（平成23年6月）は『義経千本桜』の佐藤四郎兵衛忠信・源九郎狐を勤めました。今回、渡し守頓兵衛を初役で勤めます。平成27年の鴈治郎襲名以降、初めての鑑賞教室出演です。

中村壺太郎が鑑賞教室に出演するのは8年ぶり3回目。前回（平成23年6月）は『義経千本桜』の静御前を勤め、解説も担当しました。今回、娘お舟を初役で勤めます。

中村虎之介が鑑賞教室に出演するのは5年ぶり3回目。前回（平成26年6月）は解説を担当し、『ぢいさんばあさん』の宮重久右衛門を勤めました。今回、3度目となる解説を担当し、新田義峰を初役で勤めます。

〔 公演情報 〕

【演 目】 『 解説 歌舞伎のみかた 』
『 神霊矢口渡 』

【出 演 者】 中村鴈治郎、中村壺太郎、中村寿治郎、上村吉太郎、
中村虎之介、中村亀鶴 ほか

【会 場】 国立劇場 大劇場

東京メトロ半蔵門線〈半蔵門駅〉6番出口（エレベーターあり）・1番出口徒歩5分
有楽町線・半蔵門線・南北線〈永田町駅〉4番出口徒歩8分・2番出口徒歩10分

【公演日程】 2019年6月2日（日）～24日（月）

	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
11:00	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	■	■	■	■	■	■
2:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	D	D	■	■	■	■	■	■
7:00						社										D							

社 … 7日（金）の午後7時は「社会人のための歌舞伎鑑賞教室」

D … 17日（月）の午後2時30分と午後7時、18日（火）の午後2時30分は

「Discover KABUKI ー外国人のための歌舞伎鑑賞教室ー」

※日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語・フランス語のイヤホンガイド付き

■ … 19日（水）～24日（月）は Multilingual Week（マルチリンガル ウィーク）。

※日本語・英語に加え、中国語・韓国語・スペイン語・フランス語のイヤホンガイド
をご利用いただけます。（有料）

【料 金】 学生：全 席 1,500 円
一般：1 等 席 4,000 円
2 等 席 1,800 円 （いずれも税込み）

【チケット申し込み】

国立劇場チケットセンター（午前10時～午後6時）

TEL 0570-07-9900 03-3230-3000（一部IP電話等）

インターネット

<https://ticket.ntj.jac.go.jp/>（パソコン・スマートフォン共通）



「歌舞伎ワークショップ」初開催！

国立劇場で歌舞伎の演技や音楽の演奏を体験してみよう

国立劇場では初めての試みとして、歌舞伎の体験型ワークショップを実施します。歌舞伎俳優や演奏者が、楽しくわかりやすく指導します。歌舞伎についての知識や演技の経験は不要です。子供から大人まで、気軽に楽しんでいただける内容です。

「Discover KABUKI」の公演日には、英語通訳付きの「外国人のための歌舞伎ワークショップ」も開催します。

- 【日 時】 「歌舞伎ワークショップ」
6月15日（土）午後5時～6時
「外国人のための歌舞伎ワークショップ」（英語通訳付き）
6月17日（月）午後5時～6時
- 【会 場】 国立劇場 大劇場
- 【内 容】 「立役の演技とツケの体験」、「女方の演技体験」、
（予 定） 「大太鼓の演奏体験」
- 【定 員】 30名（WEB申込み・応募者多数の場合は抽選）
- 【参加費】 無料（6月歌舞伎鑑賞教室のチケット購入者が対象）



国立劇場